

子ども浮立

昭和49年（1974年）から始まった世知原子ども浮立は、昭和53年度から「郷土文化の継承活動」の目的で学校の教育活動の中に位置づけられました。地域の熟練者から指導を受けることで、郷土の先輩に対する尊敬の念を育てるとともに、練習、発表を通じ、学校・地域との連携による特色ある学校教育にもつながっています。当時は、上級生200人で発表を行っていましたが、今は少子化の影響により全校児童で浮立発表会に参加しています。

発表会の日は、子ども、孫の姿を一目見ようと多くの人が集まります。この「世知原子ども浮立」は郷土芸能の伝承に欠かせない存在となっています。



【4】世知原地区を支える団体

◎世知原地区町内連合会

町内連合会（合併前の区長会）は、世知原24地区の区長・自治会長で構成されており、各区・各世帯からの会費により、自主的な活動を行っています。

世知原地区のほぼ全般にわたる内容について、地域住民の意思を反映させるための活動を行っており、安心・安全・住みよい町づくりに寄与しています。

ここ3年、合併3ヶ町の役員会は定期的に会議の場を持ち、合併に起因する様々な問題について意見交換を行っています。



◎民生委員児童委員協議会

世知原地区民児協では、民生委員児童委員12名、主任児童委員2名で月1度のふれあい食事会への協力、ひとり暮らし高齢者などへの声かけ、安否確認などの活動をしています。

研修会や毎月の定例会で学習を重ね、地域の皆さんの良き相談相手となるよう努めています。

小さな事でも1人で悩まず、お気軽にご相談下さい。

また、子どもたちとのふれあいを大切にするため、学校や保育園などの行事にも出来るだけ参加しています。地区の皆さんにも民生委員児童委員の顔を覚えていただければと思います。



◎グリーンツーリズム協議会

当協議会は、世知原の豊かな資源をPRしながら、県内外の方々との交流の拡大を図るための活動をしています。

春の茶摘み、夏の川遊び、秋の収穫体験、冬の緑茶カフェと世知原の自然や特産物を活かしたイベントを行っています。参加された方からは、満足したというご意見をいただいています。

大自然に恵まれたこの世知原には、人・環境・物などすばらしい資源がたくさんあります。地元の方のご意見・ご指導をいただきながら、これからも精力的に活動を続けていきたと考えています。今後とも皆様のご理解とご協力をいただきたいと思います。



◎世知原町身体障害者福祉協会

町内在住の障害者手帳所持者で組織され、会員相互の親睦を図るとともに、会員の福祉増進と生活向上を目指して活動しています。

具体的な活動として、次の3つを実施しています。

- ①親睦と慰安を目的とした年1回の研修旅行を行っています。
- ②春健康づくりとふれあいを目的に、春と秋に年に2回グラウンドゴルフ大会を行っています。
- ③偶数年に12月9日の『障害者の日』イベントとして、福祉大会を行っています。

私たち障害者は、健常者と同じ地域の中で、差別されることなく、共に生きていける共生社会の実現を願っています。



◎老人クラブ連合会

三世代交流が叫ばれていますが、昔のように祖父母・両親・子どもと三世代が同居している家庭が少なくなり、食事をする時間もバラバラになるなど、一家団らの場がなくなっています。また、子どもに対して、親や先生、近所のお年寄が注意することもなくなっています。

今のこの状態を昔のような向こう三軒両隣のような関係に戻すために、世代間交流を行い、水鉄砲・竹馬・おはじき・ゴムとびなど昔遊びの道具づくりを手ほどきし、子どもたちも大変興味をもって熱心に励んでいます。



◎ 町 P T A 連合会

P T A の連携を深めるために世知原小・中学校 P T A が合同で活動しています。世知原町青少年健全育成会及び世知原町生涯学習センターにもご協力いただいています。年に1回の講演会と研修会が活動の中心です。19年度は、掛屋剛志くんのコンサートを行い、町内外から200名を超える方がご参加いただきました。また、佐世保市内の他の小・中学校 P T A の活動を参考にさせていただくため、宮小・中学校、金比良小学校、光海中学校に研修に出向きました。



◎佐世保市消防団第4中隊

佐世保市消防団第4中隊は、市町合併に伴い、旧世知原町消防団が新たな組織として生まれ変わったものです。

住民の生命、身体、財産を火災水害から守り、被害を軽減することが主な目的ですが、地域の行事にも積極的に参加しています。

所属する126名の団員は、中隊長の下、6個分団を編成し、地域の安全安心のために、各種の訓練や災害に備えて消防機材の点検等を日々行っています。

なお、第4中隊では随時新入団員を募集していますので、皆様のご理解とご参加をよろしくお願いいたします。



◎佐世保市北部商工会世知原支部

佐世保市北部商工会は3年前、世知原町、小佐々町、吉井町の商工会が合併し活動しています。

福祉に最も関わりのある事業は“街路灯組合”の活動です。多くのスポンサーの方々のご協力に加え、合併以降は市の補助金をいただきながら、20年前から活動を続けています。夜道で街路灯の灯りを見た時に、スポンサーの方々のご協力に感謝していただければ幸いです。

その他にも、青年部の高原夏祭り、法人会、女性部の公園清掃ボランティア活動等様々な活動をしています。



◎ N P O 法人トライ

総合型スポーツクラブとして発足し、主に佐世保市の北部を活動拠点として世知原地区生涯学習センター体験館の2階に事務局をかまえています。

現在約70名の会員が様々な内容の活動をしています。

ハイキング・健康体操など一般の方を対象とする活動や、放課後居場所作りの一環として小学生を対象にした、あそびの城わんぱく広場、レクリエーションゲームのほか、夏休みなどに開催する親子参加の体験型野外活動（お泊り体験）などがあります。平成20年は佐世保市内の児童との合同イベント「沢のぼり自然散策ウォーキング」も人気がありました。また、九州北部の山々を散策する、バスハイキングは毎回参加者も多く楽しみな活動です。今後は、もっと多くの市民の皆様が親しんでいただくために高齢者・障がいをお持ちの方も参加できるイベント・種目を増やすように努力していきます。

